

高知県内の NPO 法人のみなさまへ
アンケートへのご協力をお願い

みなさんの声をお聞かせください♪



2021年7月8日
NPO サポートチーム事務局
高知県ボランティア・NPO センター

常日頃よりNPO関係事業にご協力をいただき、感謝いたします。

さて、このアンケートは、コロナ禍における県内NPO法人の活動状況を捉え、伝え、具体的な支援策につなげるために活用させていただきます。

趣旨をご理解のうえ、アンケートへのご協力をお願いします。

【調査対象】

令和3年6月30日時点における高知県内のNPO法人（※縦覧終了も含む）



【回答について】

回答者：NPO法人の経営・運営に関わり、組織全体の状況を把握されている方（※代表者に限らない）

回答〆切：2021年7月末日

回答方法：下記いずれかの方法でご回答をお願いします。

- ① ウェブフォーム（上部QRコードもしくはピッピネットからアクセス）
- ② メール ③ 郵送（返信用封筒/切手不要） ④ FAX ⑤ センターへ持参

ウェブフォーム
QRコード

【調査結果について】

調査結果は、高知県のNPO法人の声として統計的にまとめ、ピッピネット上などで公開するとともに、行政・企業・マスコミなどに向け情報提供いたします。

また後日、内容についての確認や取材の可否等について問い合わせさせていただく場合がございます。

【取得情報について】

事前の許可なく個々のNPO法人が特定できるかたちでの公表は行いませんが、個別データは、今回のアンケート調査の検討及び実施に当たって協力体制をつくっている、高知県内のNPO中間支援組織のネットワーク「NPOサポートチーム（※）」で共有し、今後の研究及び支援策等に活用いたします。

■お問い合わせ先・送信先

アンケート実施主体：NPOサポートチーム コロナ対応調査グループ
（事務局：高知県ボランティア・NPOセンター内 担当 武田・半田）

住所：高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ4F

メール：kvnc@pippikochi.or.jp FAX：088-844-3852 電話：088-850-9100

ピッピネット：https://www.pippikochi.or.jp

※NPOサポートチーム＝ 高知県ボランティア・NPOセンター、NPO高知市民会議
高知県西部NPO支援ネットワーク、環境の杜こうち

コロナ禍におけるNPO法人の活動に関するアンケート調査票

■法人基礎情報

法人名			
回答者／役職 (連絡用)	氏名		電話番号
	役職		メールアドレス
主たる事務所の所在地 (市町村名)			
1 主たる活動区分 を右の法令上の活動区分より一つ選び☑してください。	<input type="checkbox"/> 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 観光の振興 <input type="checkbox"/> 農山漁村又は中山間地域の振興 <input type="checkbox"/> 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 環境の保全 <input type="checkbox"/> 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 地域安全活動 <input type="checkbox"/> 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 国際協力 <input type="checkbox"/> 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援 <input type="checkbox"/> 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動		
2 主要な事業名 を記入してください。 (複数可)	(例：高齢者への介護サービス)		
3 主たる収入源 について、右より一つ選び☑してください。	<input type="checkbox"/> 会費・寄付金 <input type="checkbox"/> 自主事業収入 <input type="checkbox"/> 指定管理料 <input type="checkbox"/> 委託金 <input type="checkbox"/> 行政補助金 <input type="checkbox"/> 民間助成金 <input type="checkbox"/> 介護保険報酬 <input type="checkbox"/> 障害福祉報酬 <input type="checkbox"/> その他 ()		
4 2019・2020年度の決算額(支出額) について、それぞれ一つ選んで☑をしてください。	<u>2019年度(令和元年度)</u>		
	<input type="checkbox"/> 100万円未満 <input type="checkbox"/> 100万円以上 500万円未満 <input type="checkbox"/> 500万円以上 1000万円未満 <input type="checkbox"/> 1000万円以上 3000万円未満 <input type="checkbox"/> 3000万円以上 5000万円未満 <input type="checkbox"/> 5000万円以上 1億円未満 <input type="checkbox"/> 1億円以上		
	<u>2020年度(令和2年度)</u>		
	<input type="checkbox"/> 100万円未満 <input type="checkbox"/> 100万円以上 500万円未満 <input type="checkbox"/> 500万円以上 1000万円未満 <input type="checkbox"/> 1000万円以上 3000万円未満 <input type="checkbox"/> 3000万円以上 5000万円未満 <input type="checkbox"/> 5000万円以上 1億円未満 <input type="checkbox"/> 1億円以上		

1 コロナ禍による組織や事業への影響を教えてください。

(1) 組織や事業に影響がありましたか。次のいずれかに☑してください。

- あった なかった (次ページ2へ進んでください。)

(2) (1) であったと答えた場合は、コロナ前と比較して影響を受けたことについて、該当するものすべてに☑してください。

- 会員が減少した 事業の担い手が減少した 寄付金収入が減少した
 事業収入が減少した 収支差がマイナスになった、またはマイナス幅が増加した
 予定していた事業・活動を中止、または縮小した 活動場所の確保ができなかった
 その他 ()

2 コロナ禍における活動継続のための対策や新たな取組について教えてください。

(1) デジタル化について

①デジタル化について、次の項目のうちコロナ禍で新たに始めたものすべてに☑してください。

- オンラインを活用した会議の開催
- オンラインを活用した研修・セミナーの開催
- オンラインを活用した会議・研修等への参加
- オンラインを活用した物品等の販売
- オンラインを活用した情報発信（SNS 開設や動画配信など）
- テレワーク（在宅勤務）の実施
- データ管理のクラウド化推進
- 業務を効率化する会計ソフト等の導入（名称： ）
- その他（ ）

②今後のデジタル化に向けて、今後取り組もうとしているものすべてに☑してください。

- オンラインを活用した会議の開催
- オンラインを活用した研修・セミナーの開催
- オンラインを活用した会議・研修等への参加
- オンラインを活用した物品等の販売
- オンラインを活用した情報発信（SNS 開設や動画配信など）
- テレワーク（在宅勤務）の実施
- データ管理のクラウド化推進
- 業務を効率化する会計ソフト等の導入（名称： ）
- その他（ ）

(2) 財政について

①持続化給付金など公的な資金調達支援制度を利用しましたか。

次のいずれかに☑し、制度名等と助成額をご記入ください。

- 利用した（制度名： 助成額： ）
- 利用しなかった（理由： ）

② ①以外の支援策を利用しましたか。次のいずれかに☑し、その内容等をご記入ください。

助成制度の場合は、助成額もお書きください。

- 利用した（内容： 助成額： ）
- 利用できる支援やサポートはなかった
- 利用する必要がなかった
- その他（ ）

3 コロナ禍で、自団体の活動の意義をどのように感じましたか。

該当するものすべてに☑してください。

- あらためて自団体の活動が必要不可欠であることを確認できた
- 自団体の活動の意義について、内部で再確認する必要があると認識した
- 自団体の活動の意義が、伝わっていないことを認識した
- 課題解決などの成果につながっていない活動も多かったことに気づいた
- その他（ ）

※上記の回答の理由やエピソードがあれば記入してください。

4 コロナの収束後の事業・活動の今後の考えを教えてください。次のいずれか一つに☑してください。

- コロナ禍前の活動を維持していく
- コロナ禍前の活動よりも活動回数又は対象者を増やしていく
- 新たな課題解決も出てきたため、新たな活動を創出していく
- 活動を見直し、一部の活動を縮小していく
- 活動を休止する
- 法人の解散を考えている（コロナ禍が原因）
- 法人の解散を考えている（コロナ禍が原因ではない）
- その他（ ）

5 今後の組織・事業を強化・充実していくために、どのような支援があるとよいと思われますか。該当するものすべてに☑してください。

- 新たな活動者（ボランティアや会員等）とつながるマッチングの場の提供
- 新たな事業に取り組むための事業費等の補助金、助成金制度
- デジタル化を推進するための機材購入等の補助金、助成金制度
- 活動を再開・継続するための補助金、助成金制度
特に支援を求める費目（例：家賃）
- 組織経営および財源確保のための研修の場の提供
- 組織経営および財源確保のための専門家の派遣
- 活動を再開・継続するための、総合的なアドバイザーの派遣
特に支援を求めるアドバイス（例：デジタル化への移行）
- 組織経営および活動の工夫等に関する NPO 同士の情報交換の場の提供
- その他（ ）

6 その他、ご意見やメッセージ、気になることなど、ご自由にお書きください。

ご回答いただきありがとうございました。

送信先 NPO サポートチーム コロナ対応調査グループ事務局
高知県ボランティア・NPO センター内（担当：武田・半田）

メール：kvnc@pippikochi.or.jp **FAX**：088-844-3852